

第4号議案 令和2年度 長崎市一般会計補正予算（第19号）

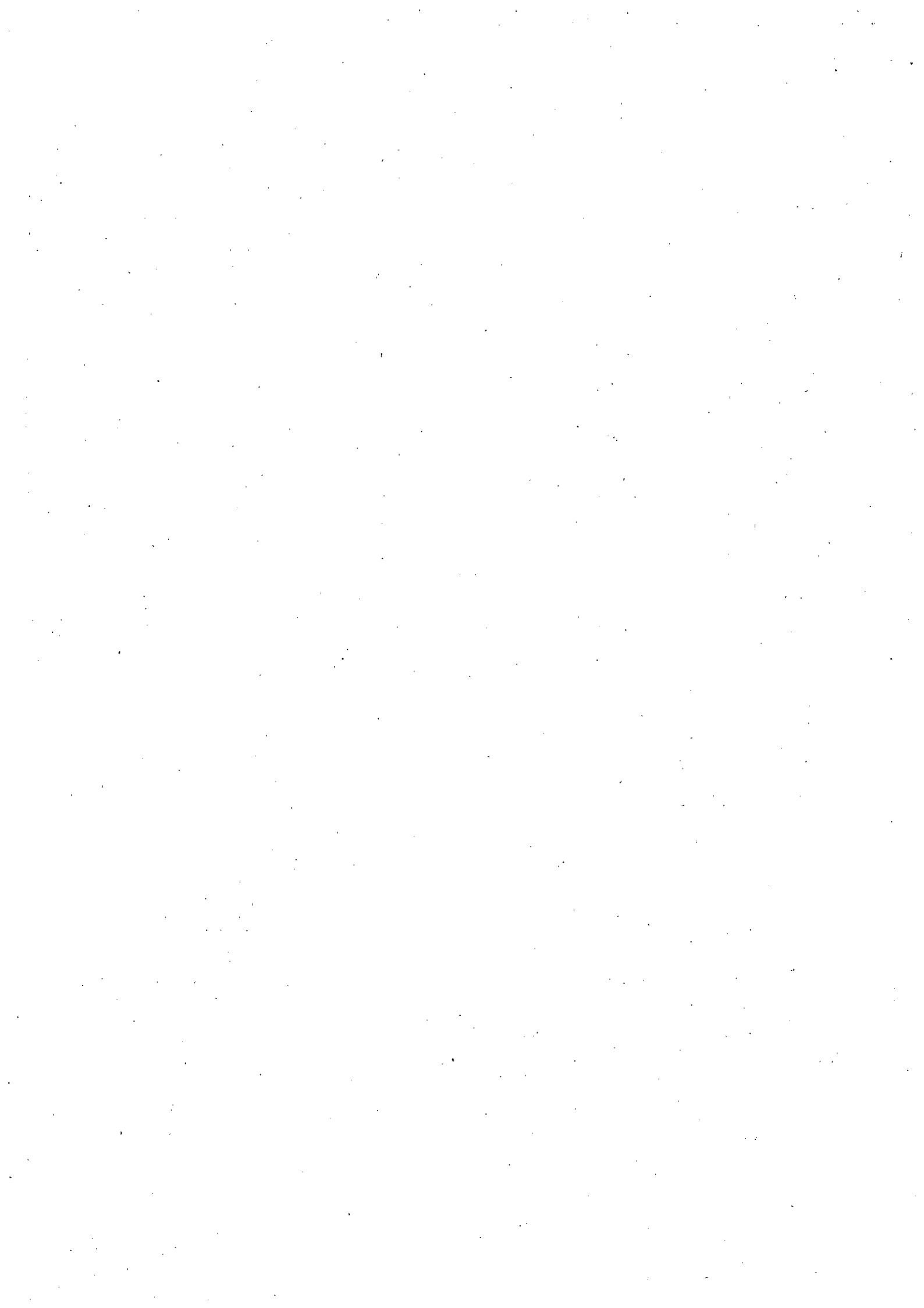
目 次

説明書
記載頁

- | | | |
|---------------------------|-------|------------|
| 1 社会福祉費返還金 (2.1.24) | P 1 | (P 30～ 31) |
| 2 障害者福祉費事務費 (3.1.2) | P 2～3 | (P 30～ 31) |

繰越明許費補正

- | | | |
|-------------------------|-----|------------|
| 障害者福祉費事務費 (3.1.2) | P 3 | (P 52～ 53) |
|-------------------------|-----|------------|



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
30～31	2 総務費	1 総務管理費	24 諸費	1-1	社会福祉費返還金 〔障害者自立支援給付費 負担金返還金〕	千円 630

1 概 要

障害福祉サービス事業者における介護給付費の不正請求額に係る国庫負担金及び県費負担金の返還を行うもの。

2 不正請求の概要

(1)事業者の概要

- ①事業者の名称 合同会社 松寿苑(代表社員:山本昌吾)
- ②事業所名 短期入所事業所 ショートステイ サンポエム
- ③事業所の所在地 諫早市幸町28番15号

(2)経緯

(1)の事業者において、別法人の従業者によるサービス提供及び給付費請求が確認され、介護給付費の不正請求及び受領が判明したため、当該事業所の指定権者である長崎県が平成28年4月22日付で指定取消を行った。

これに伴い、長崎市において当該事業者に対し、平成28年11月24日付で不正請求額(平成27年11月～12月分)の返還請求を行った。

3 国・県支出金の返還額

(単位:円)

返還対象 年度	① 介護給付費の 不正請求額	② 国庫負担金 返還額 (①×1/2)	③ 県費負担金 返還額 (①×1/4)	④ 返還額合計 (②+③)
H27年度	839,500	419,750	209,875	※629,625

※平成27年度自立支援給付費負担金の再確定に伴う国・県負担金の返還額

4 財源内訳

事業費	財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	その他※	一般財源
千円 630	千円 —	千円 —	千円 630	千円 —

※事業者から市への返還金

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
30～31	3 民生費	1 社会福祉費	2 障害者福祉費	1-1	障害者福祉費事務費	千円 18,123

1 概 要

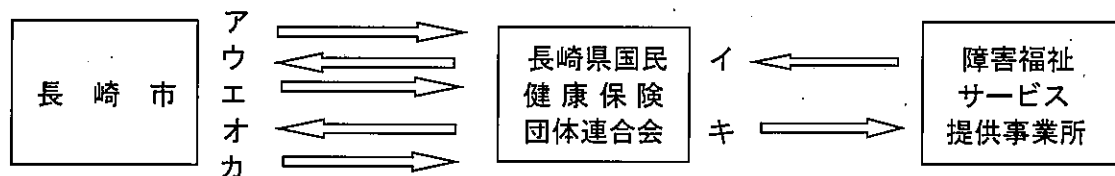
障害福祉サービスの利用に係る福祉系システムの改修について、令和3年4月に実施される障害福祉サービス等報酬改定等に対応するため、障害者総合支援事業費補助金を活用し、実施するもの。

2 主な改修内容

- (1) 障害者総合支援法及び児童福祉法の改正に伴う新たな決定サービスコード創設に係る改修
- (2) 国民健康保険団体連合会との審査データ送受信に対応する改修
- (3) 令和3年度報酬改定 基本報酬の見直し及び各種加算の追加 など

【参考】

給付費請求から支払いまでの流れ



- ア 利用者の障害福祉サービス決定情報送付
- イ 給付費請求
- ウ 請求内容審査後エラーデータ送付
- エ エラーチェック後データ送付
- オ 事業所全体分請求
- カ 事業所全体分支払
- キ 給付費支払

改修内容	対応する業務内容
2 (1) 新たな決定サービスコード創設に係る改修	ア
2 (2) 審査データ送受信に対応する改修	ウ、エ
2 (3) 基本報酬の見直し及び各種加算の追加	オ、カ

3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 68,427	千円 2,190	千円 1,675	千円 -	千円 61	千円 64,501
2月補正	18,123	9,061	-	-	-	9,062
補正後	86,550	11,251	1,675	-	61	73,563

※国庫補助金 障害者総合支援事業費補助金（補助率1/2以内）

【繰越明許費】 予算説明書 52～53 ページ

3 款 民生費 1 項 社会福祉費 2 目 障害者福祉費 (単位:千円)

事業名	金額		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
障害者福祉費 事務費	補正後 予算現額	86,550	11,251	1,675	-	61	73,563
	支出予定額	68,427	2,190	1,675	-	61	64,501
	繰越明許額	18,123	9,061	-	-	-	9,062
繰越事由	福祉系システム改修委託が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越完了予定	令和3年5月						